

入試年度	2026年度入試	研究科	商学研究科
課程	修士課程	コース	商学コース
入試期	2期	入試方式	全入試区分
研究分野(演習科目名)	商学(流通システム論演習)		
出題意図及び解答又は解答例 ※試験問題自体を公開しない場合はその理由			
出題問題	流通における物流の役割と、物流の6大機能の内容について説明をなさい。		
出題意図	専攻する領域における学部レベルの基礎知識を有しているのかを確認する目的で出題している。		
解答又は解答例	本問題は論述式の筆記試験問題であり、解答は一義的でないため、以下に、採点時の基準や観点等を示している。採点にあたっては、以下の点を総合的に評価する。 ・流通は生産部門から消費部門間において主に所有権・モノ(財)・貨幣・情報が移動することで機能する。所有権の移動は商流、モノ(財)の移動は物流、貨幣の移動は資金流、情報の流れは情報流という。この流通フローが循環することで、生産部門と消費部門間にある懸隔を埋めることができる。 ・その中でモノ(財)の流れである物流は、活動面から以下の6つの機能に分類することができる。 ①輸配送…モノを生産から消費までに実際に移動させる機能である。物流コストの約60%を占めている。輸配送は、主にトラック、船。飛行機、鉄道といった手段で行われている。 ②保管…物流センターなどの保管施設で、生産と消費の時間的なズレを調整する機能である。物流センターには貯蔵型、流通型、食品加工のプロセスセンターなどがある。 ③包装…モノが消費される時点において、理想的な状態で届けられるように保護する機能である。 ④荷役…倉庫や物流センターの内外における荷物を運搬(積み付け、積み卸し、ピッキング等)の活動であり、物流プロセスにおける橋渡しの機能である。 ⑤流通加工…買い手(流通業者や消費者)の欲求や用途に合わせて部分的に軽度の加工を行い付加価値を付与する機能である。 ⑥情報処理…拡大していくモノの移動を正確に把握し、在庫管理・配送の追跡、ルートの最適化を図る機能である。この情報処理の機能があることで、他の5つの機能が連動する。		